

2021/10/10-10/16相場見通し

品 目		
鉢 花	鉢花	全般的に売れが鈍い。特に菊類の販売が厳しく、値段がつかない状況。暑さが戻ってきておりシクラメンも同様に苦しい。例年出始めに引きが強い3.5寸や4寸のミニシクラメンの売れが鈍いのが辛いところだが、10月も半ばとなるので気を引き締めて売っていきたい。
	苗物	パンジー、ヒオウとも失速した。ガーデンシクラメンもものによっては先週の半値ほどまで相場が落ちている。暑さが落ち着けば戻ると思われるのでめげずに集めて販売していききたい。
観 葉	大鉢・中鉢	出荷量は減りつつあるが、秋の花鉢の販売シーズンとなりさすがに販売も厳しくなってきた。中鉢はまだ売れているほうだが、大鉢類はすべからず厳しい。
	小鉢	全体的に動きは鈍いが花鉢や花苗に比べれば動いているので積極的に集めて販売して行きたい。
	ポット	上に同じ。
洋 蘭	コチョウラン	大輪系を中心に非常によく売れている。ミディ系もまずまず。
	その他	その他の属はやや弱含み。特にシンビは暑さが続いていることから売れは鈍い。
	総括	胡蝶蘭はセリにあまり荷物が残らない状況。注文も間際だと受けられない状況にあるので早めの商品確保が必要だ。

販売状況コメント

先週の台風を乗り切ったが、暑さが続いていることから苗もの・花鉢は失速。観葉も特に大鉢は売れが鈍い。胡蝶蘭は選挙や組閣が重なり非常に引き合いが強い。パンジー・ヒオウやシクラメンなど出始めのもっとも売りたい時期にあるので何とか踏ん張って売っていきたい。

(株)フラワーオークションジャパン